



# 広小だより

## 授業参観ありがとうございました

先週20日（金）の学習参観でしたが、多くの保護者の皆様に来校していただき、ありがとうございました。どの学年も成長した姿を感じるばかりでした。また6年生は、3時間目に音楽を交えた劇を小学校生活のまとめとして行いました。クラスみんなで一つになり発表する姿を見て、もうすぐ卒業することをひしひしと感じました。今年度も終わりが見えてきました。まとめと準備をしっかり行い、進学、進級の準備をしていってほしいものです。

今月8日には、久しぶりにたくさん雪が積もりました。次の日に登校をずらすメールを配信しようと、日曜日に学校にきました。校長室から校庭を見ると数えきれないほどの足跡があり、雪遊びを楽しんだ様子がうかがえました。次の日も若干凍っている場所もありましたが、事故やけがもなく登下校できて安心しました。ご協力ありがとうございました。

インフルエンザですが、2月の第2週から流行が始まり、順番に3学年学級閉鎖を行いました。症状も様々です。まだ感染する児童もいます。学年末まであっという間です。みんなが元気に3月を過ごせたら幸いです。いつも書かせていただいておりますが、何かした時、食べる前の手洗いをしっかり行って感染予防に努めていきたいと思えます。ご家庭でも引き続きお声かけをよろしくお願いいたします。



## おはなし出てこい 3, 4年生

5日（木）に秦野の民話を語り、秦野に親んでもらおうという団体の方が、秦野にちなんだ紙芝居を読んでもらいました。秦野には多くの民話が語り継がれているそうです。3, 4年生の児童にもわかりやすくお話していただき、関心を持って聞く様子がうかがえました。「おはなしころりん」や、学校司書さんから読み聞かせの時間もありますが、秦野を知る良い機会になったと思えます。

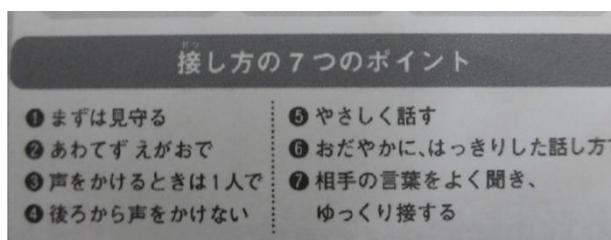


## 認知症サポーター教室 4年生



24日(火)に行われました。この教室は毎年4年生を対象に行っています。2022年時点で、65歳以上の高齢者の役12.3%(約8人に1人)が認知症と推計されています。サポーター教室では、実際に映像をみて、自分だったらどうするか考え、意見を聞き、その後

接し方をご指導いただきました。子どもたちはとても優しい子が多く、高齢者の気持ちになって考えることができていました。認知症の方の接し方①おどろかせない②急がせない③心を傷つけないと、接し方の7つのポイントを教えてくださいました。子どもたちの感想に、おじいちゃんとおばあちゃんが歳を取ってきたから今日勉強したことを忘れないようにしたい等、振り返りもしっかりできていました。



## 地区児童会が行われました

16日(金)に地区児童会が行われました。1年間下級生を連れてきてくれたお兄さん、お姉さん、そして登校班を見守ってくださった地域の担当の保護者の方に感謝をしたり、新1年生を含め来年度の登校班を新しい担当の方と確認したりしました。来年度の1年生は、今のところ12名の予定です。全校児童数も減り、登校班が一緒になったり、人数が減ったり、集合場所が変わったりするところもあるようです。17日(火)からは、新しい班長さんと副班長さんが班の前と後ろに並んで4月からの練習をしています。

横断中

## 6年生今までありがとうの会が26日に行われます

26日に、1年生から5年生までの児童が、6年生に感謝の気持ちを込めて、ありがとうの会が開催されます。学年ごとに出し物を用意して6年生が喜んでくれることを楽しみにどの学年も一生懸命練習をしています。当日がとても楽しみです。また当日の様子をお伝えします。

